



TR-mag.Navigation 東京を遊ぶ
北区を楽しもう!

さんぽのじかん

歌手 **氷川きよし**さん

東京ふれあいロード・プログラム



C o n t e n t s

- 2 東京Michi百景
北区滝野川の飛鳥山交差点
- 3 TR-mag.Navigation 東京を遊ぶ
Scene25 北区を楽しもう！
- 6 TR東京都道路整備保全公社の事業の仕組み
- 7 エッセイ さんぽのじかん
さんぽは僕のパワーの源 — 氷川きよしさん
- 9 TR-mag.Topics
夢のみち2011
夢のみち2011親子体験ツアーを実施！
夢のみち2011道路標語・絵画展表彰式
夢のみち2011イベント開催
- 11 道物語・「東京・まち・今昔」⑧
変わりゆく赤羽駅周辺
- 13 池波正太郎の舌鼓 第6回 重金敦之
山の上ホテルの「天ぷら」
- 15 TR-mag.Focus
東京ふれあいロード・プログラム
参加団体訪問-26／昭二町会（中野区）
TR-mag.focus Again!／清新第一小学校「花と緑のボランティア」（江戸川区）
- 17 TR-mag.Topics
夢のみち フォーラム2011
～地域主導のみちづくり～開催！
- 19 Information & News
公社駐車場がオープン！
高架下定期制駐車場12場に時間制が導入されました！
八重洲・昭和通り周辺地域で路上駐車対策を実施
建設局技術業務体験発表会で発表 ほか
- 21 クロスワードパズル⑳
クロスワードパズルでリフレッシュ！
- 22 Random Review

TR／ティーアールは、東京都道路整備保全公社の事業を表すブランドネームです。
この冊子は、東京都道路整備保全公社の駐車場事業収益等をもとに制作しています。

表紙・榎木孝明の世界

小さい頃から野山を駆け回っていたせいか、山が恋しくてたまらなくなることがある。鹿児島から東京に来た頃は、ストレスがたまると奥多摩を歩きまわり、心の落ち着きを取り戻したりしていたものだ。

（「秋深し」スケッチ場所：東京・檜原村）



Takaaki Enoki

鹿児島県出身。武蔵野美術大学に学び、劇団四季を経て、NHK朝の連続テレビ小説『ロマンス』主演でテレビデビュー。映画・テレビ・舞台で俳優として活躍する一方、アジアを中心に世界各地の絵を描き続ける。詩文集『光 KOU』・『風 FUU』・『空 KUU』、画文集『東京讃歌』『東京散歩』など著書多数。全国各地で個展を開催。
公式HP <http://www.officetaka.co.jp>

東京都民の憩いの場は 吉宗からの贈り物

飛鳥山公園の歴史は約300年前に江戸幕府8代将軍・徳川吉宗が享保の改革の一環としてこの地に桜を植え、整備したことに始まります。

当時の江戸では桜の名所は上野・寛永寺くらいしかなく、

花見の時期は風紀が乱れていたために、

飛鳥山に江戸庶民が安心して桜を見られる場所を作りました。

現在、都電荒川線の王子駅前から飛鳥山までは、

道路の上を自動車に混じって電車が走る併用軌道となっていて、

公園と並んで人気スポットとなっています。

徳川吉宗からの最高の贈り物は、今日も変わらず都民の心を癒してくれています。



都電荒川線の飛鳥山から王子駅前の間は、都電が一般道を通る唯一の区間。音無橋交差点から飛鳥山交差点までは都電、本郷通り、明治通りが合流する非常に珍しい作りになっており、飛鳥山公園へのメインエントランスとして多くの人で賑わっている。

DATA



北とびあからの眺め

TR-mag.Navigation Scene25 北区を楽しもう!

賢く駐車場を利用して **東京を遊ぶ** Walkin

北区には長い年月を経て培ってきた数々の史跡や文化財が残されています。今回は北区政策経営部広報課の尾形美保さんと増井淳伍さんに、王子・滝野川・西ヶ原界隈の歴史や魅力あふれるスポットを紹介していただきました。パーク&ライドや駐車場を上手に活用して、のんびり街の散策を楽しみましょう!



パーク&ライド
自動車を駅周辺の駐車場に停めて(Park)、電車やバスに乗り換える(Ride)。洗滞緩和の方策の一つで、TR東京道路整備安全公社も洗滞緩和や環境改善を図るためにパーク&ライドを推進しています。

関東稲荷総司の称号を持つ格式高い神社です。毎年、大晦日の11時から鏡割り、恒例のかがり火年越しが行われています。除夜の鐘を合図に、狐のお面や化粧を施し狐に扮した袴姿の人たちが京浜東北線を挟んだ装束稲荷から王子稲荷神社までお囃子と一緒に練り歩く光景は一見の価値があります。王子稲荷神社の先にある名主の滝公園は、江戸時代の王子の名主・畑野孫八が自邸に開いた庭園です。土地の斜面を巧みに利用し、自然の風景を取り入れた園内は、都内の数少ない景勝地です。現在は北区の所有になっています。

名主の滝公園から王子駅に向かう途中に、「王子田楽」や12月の熊手市などで有名な王子神社があります。元亨2年(1322)、領主の豊島氏が紀州熊野三所若王子を勧進し創建したと伝えられています。当初は「若王子宮」と称したことからの辺り帯が王子村となり、現在の王子の地名の由来となったと言われています。

境内には「髪之祖神」として百人一首で有名な蟬丸公を祀る関神社があります。蟬丸公は、逆髪を嘆き悲しむ姉のために侍女の古屋美女に命じて「かもじ・かつら」を考案し、「髪之祖神」と崇められ、江戸時代の「かもじ業



名主の滝公園 王子稲荷神社

王子は東京の北郊外 屈指の工場地域だった

北区は昭和22年(1947)に王子区と滝野川区の合併によって誕生しました。その名の通り、東京の北部にあり、東西に約3km、南北に約9kmの細長い形をしています。JRの駅数は東京23区の中で最も多く11駅あります。王子・滝野川・西ヶ原エリアの散策は、日本の洋紙産業発祥の地である王子からスタートします。

明治8年(1875)、日本近代産業の父・渋沢栄一翁は、まだ東京府下王子村と呼ばれていた王子に「抄紙会社(王子製紙の前身)の工場を完成させ、破布(古い布)を原料に紙の製造を始めました。明治16年(1883)に日本鉄道・上野駅・熊谷駅が開通した時に王子村に王子駅が設けられました。王子村には多くの工場が進出し、大正の頃には東京市の北郊外で屈指の工場地域に成長しました。そして東京都北区王子となり、戦後の高度成長を経て大きく変わってまいりました。

まち歩きの前におすすめしたいのが、王子駅北口の「北とびあ」最上階の展望ロビーから臨む南・東・北、三方面からの景色。ここは平成2年(1990)に産業の発展と区民の文化水準の向上を目的として建てられた北区のシンボルで7つのイベントホール、各種会議室、研修室、音楽スタジオ、トレーニングルームなどがある「産業と文化の拠点」となっています。王子駅北口前から明治通りを北に進むと



北とびあ

歌川広重の「名所江戸百景」にも描かれた音無親水公園

王子神社の境内から階段を下ると音無親水公園です。江戸時代、この辺りは音無溪谷と呼ばれ、歌川広重の「名所江戸百景」にも描かれています。公園は昭和63年(1988)に石神井川を整備し、緑とせせらぎを楽しめる空間として誕生。遊歩道が整備され、春は花見、夏は子どもたちの水遊びで賑わう公園です。

音無橋の袂から石神井川に沿って遊歩道を歩いていくと、左手に「赤ちゃん寺」と小さく書かれた看板があります。この小道が、学仙房という僧が霊夢によつて開いたと伝えられる正受院へと続いています。本堂の左側には、江戸時代の探検家・近藤守重(通称・重蔵)の甲冑姿石像があります。重蔵は現在の千島列島から北海道までを探検し、北方交易の海商・高田屋嘉兵衛の協力を得て、択捉島の開発に尽力し、「大日本恵土呂府」という標柱を建てた人物です。石像は江戸時代の有名な画家・谷文晁の



王子神社



毛塚



江戸時代の探検家・近藤守重の甲冑姿石像



正受院



関神社

今も大晦日には関東中の狐が王子稲荷神社を目指します

王子駅線路下の王子カルチャーロード・ギャラリーをくぐって西側に向かいます。暗くなりがちな高架下の通路を昭和62年(1987)に整備し、区民の人たちが絵画、書道、写真などを気軽に発表できる場となっています。無料の展示用ボードは人気が高く、かなり先まで利用の予定が詰まっているとか。

右手の線路沿いの道を中央工学校に向かった先に、王子稲荷神社があります。ちなみにこの学校は田中角栄元首相の出身校です。落語の「王子の狐」の舞台で有名な王子稲荷は、



お札と切手の博物館2階展示室



自分のお札のマイクロ文字を探しましょう!



うーん、1億円はけっこう重いかな?

王子カルチャーロード・ギャラリー

飛鳥山公園は八代将軍・徳川吉宗が庶民に開放した桜の名所

音無橋に戻ると右手に飛鳥山公園が見えてきます。飛鳥山はかなりの勾配で、お年寄りや階段やスロープを使って園内に入るのはちょっと大変。そこで、平成21年(2009)に導入されたのが、無料で乗車できるモノレールのアスカルゴです。JR王子駅中央口近くの公園入口駅から山頂までの高低差は約18m。レール延長48mを約2分で結ぶゴンドラのような小さなかわいらしい乗り物は、開業以来大人気です!

都内屈指の桜の名所である飛鳥山公園。八代将軍・徳川吉宗が享保の改革の施策の一つとして、飛鳥山に桜を植え、水茶屋の設置を許し、庶民に開放しました。当時、上野など桜の名所で禁止されていた酒宴や仮装が許された飛鳥山は、日本橋



飛鳥山



アスカルゴ



緑の吊橋



音無さくら緑地への遊歩道



渡沢史料館
住所 / 東京都北区西ヶ原2-16-1 (飛鳥山公園内)
問合せ / 03-3910-0005
開館時間 / 10時～17時 (入館は16時30分)
休館日 / 月曜日 (祝日・振替休日の場合は開館)
祝日の代休 (祝日・振替休日の後の最も近い火曜日～金曜日の1日)、年末年始 (12月28日～1月4日)



紙の博物館
住所 / 東京都北区王子1-1-3 (飛鳥山公園内)
問合せ / 03-3916-2320
開館時間 / 10時～17時 (観覧券の発行は16時30分)
休館日 / 月曜日 (祝日・休日の場合は開館、直後の平日に振替休館)、年末年始、臨時休館あり



青淵文庫 (国の重要文化財)
大正14年 (1925) に竣工した鉄筋コンクリートの建物。書庫や接客の場としても使用された。



晩香廬 (国の重要文化財)
大正6年 (1917) に竣工した洋風茶室。内外の賓客を迎えるレセプション・ルームとして使われていた。



青淵文庫 (国の重要文化財)
大正14年 (1925) に竣工した鉄筋コンクリートの建物。書庫や接客の場としても使用された。

11月1日は渡沢栄一命日、「没後80年 渡沢栄一命日記念」として、2011年11月6日 (日) には渡沢史料館、晩香廬、青淵文庫が無料公開されます。

園内には約650本の桜をはじめ、ツツジ、アジサイが植えられているほか、様々な遺跡や碑などが点在しています。散策してみると意外なものが発見できるかもしれません。また、飛鳥山には平成10年 (1998) に揃ってオープンした「飛鳥山3つの博物館」があります。アスカルゴを降り、季節の花々が咲く花壇を西ヶ原方面に向かうと、左手に蒸気機関車



一里塚
七社神社

D51のある児童公園、その前に「紙の博物館」があります。昭和25年 (1950)、紙の博物館の前身の製紙記念館が王子製紙王子工場の焼け残った発電所の建物を利用して誕生しました。古今東西の紙に関する資料を幅広く収集・保存・展示する世界有数の紙の総合博物館はその後、首都高速中央環状王子線の建設により、工場跡地を離れ、「飛鳥山の3つの博物館」の一つとして新装オープンしました。紙の博物館の隣にあるのが北区飛鳥山博物館。常設展示は象徴展示と14のテーマで構成され、イヤホン式の音声ガイドもあります。北区の自然をはじめ、幕末に北区の地を訪れた外国人が書き記した様々な史料、王子、滝野川周辺の名所を描いた季節ごとの浮世絵などを見ることが出来ます。

北区飛鳥山博物館の隣が渡沢史料館。日本の近代経済社会の基礎を築き、生涯「道徳経済合説」を唱え、実業界だけでなく社会公共事業、国際交流においても指導的役割を果たした渡沢栄一の全生涯にわたる資料を収蔵、展示。隣接する旧渡沢庭園には渡沢栄一翁の喜寿を祝って建てられた洋風茶室・晩香廬と、80歳のお祝いと男爵から子爵に昇格した祝いを兼ねて建てられた青淵文庫が当時のままの姿で残っています。

地震の科学館で過去の地震の揺れを体験!

飛鳥山から本郷通りを西ヶ原へ向う、一里塚の信号の分離帯に西ヶ原一里塚の碑があります。日本橋から日光まで続く日光御成道の二番目の一里塚です。大正時代に道路改修工事の時に撤去されそうになったのを渡沢栄一と



煙体験
地震の科学館入口



地元住民の運動によって保存に成功。徳川時代に設置されたままの位置にあるのは、都内では大変貴重なものとして、大正11年 (1922) に国史跡に指定されています。

一里塚の左手に七社神社の大きな鳥居があります。江戸時代に西ヶ原村の鎮守として無量寺境内の高台、現在の旧古河庭園内にありました。明治に現在の場所に移って西ヶ原・栄町の総鎮守として、崇められています。本郷通りをしばらく行くと左手に滝野川公園と北区防災センターが見えてきます。昭和59年 (1984) に東京初の防災センターとして開設しました。地震の科学館では、過去に起きた地震の体験、煙の体験、初期消火体験などが出来ます。ぜひ体験してみてください。

防災センターに隣接する滝野川公園は、災害備蓄倉庫、応急給水槽、深井戸、散水塔などの防災設備が整った防災公園でもあります。浅見光彦シリーズに登場する霜降銀座商店街へ活気あふれる霜降銀座商店街へ

防災センターをあとに、いよいよ内田康夫ファンなら誰でも知っている、名探偵・浅見光彦が暮らす西ヶ原へ。その途中に浅見光彦シリーズに登場するお団子で有名な「平塚亭」をかかがあります。その奥に平安後期に創立されたと言われる平塚神社。この一帯は豊島郡の郡衙があった所で、平安末期に豊島近義が平塚城を築いたと



旧古河庭園
住所 / 東京都北区西ヶ原1丁目
問合せ / 03-3910-0394
開園時間 / 9時～17時 (入園は30分前まで) 入園料 / 一般150円、65歳以上70円
※小学生以下及び都内在住・在学の中学生は無料
※みどりの日 (5月4日)、都民の日 (10月1日) は無料公開日
休園日 / 年末・年始

堂を手がけたジョサイア・コンドルです。本郷通りを駒込方面に向かう途中、霜降橋の信号の右手に「しもふり」の大きな文字が掲げられ、霜降銀座商店街が広がります。洋品店や玩具店、豆腐店、八百屋、団子屋...、夕方は買い物客で賑わい、活気あふれる声が飛びかいます。毎年5月に行われる「名探偵★浅見光彦の住む街ミステリーウォーク」には、全国からアサミストたちが集まります。

北区にはこの他にも多くの見所やスポットがあります。興味のある散策コースを巡り、北区を満喫してください。

- 楽しいイベントが目白押し! 北区へGO!**
- 11月 国際音楽祭 (平成23年10月29日～11月13日) 古今東西のクラシックを楽しまれる都内最大級の音楽祭
 - 12月 狐の行列 (12月31日 / 毎年) お面やメープに狐に扮した特装の人がお囃子とともに練り歩く
 - 2月 風市 毎年、初午、二の午の日に王子稲荷神社で行う江戸時代から続く伝統行事
 - 3月 北区内田康夫ミステリー文学賞受賞式・記念イベント 一般公募作品の中から、北区アンバサダー内田康夫氏が大賞に選んだ作品を発表。前年の大賞受賞作品を演劇化し上演する記念イベント
 - 4月 浮間さくら草祭り 1600平方メートルの敷地内に10万本のさくら草が咲き誇る
 - 5月 大赤羽祭 (赤羽馬鹿まつり) 音楽や仮装隊など総勢4千人がJR赤羽駅東口通りを練り歩く
 - 滝野川新撰組まつり 新撰組の衣装を身にまとった隊士が商店街をパレード
 - 8月 王子田楽 (北区指定無形民俗文化財) 王子神社の例大祭で行われる慶事災難除けを祈願する舞
 - 10月 ふるさと北区 区民まつり 王子・赤羽・滝野川の3会場で行われる区民による手づくりのまつり
- イベントに関するお問い合わせは 北区政策経営部広報課 03-3908-1102

※掲載データは2011年10月20日現在のものです。



公益財団法人 東京都道路整備保全公社の事業の仕組み Tokyo Metropolitan Public Corporation for Road Improvement and Management

公社は、全ての事業を通じ、首都東京の再生と都市機能の維持増進、都民生活の向上に貢献しています。

東京都・区市等

道路占用料等

受託等

自主経営事業 (収益事業)

① 新宿駅西口活性化事業

明るく快適な地下歩行空間の確保、賑わいの創出や利便性の向上のため、新宿駅西口広場において、イベントコーナーの運営、プライトサインや環境写真の運営を行っています。



新宿駅西口広場におけるプライトサインの掲出

② 駐車場事業

都道高架下等の公有財産を借り受け、駐車場を設置し、適正に管理運営しています。

1) 駐車場の管理運営

179場 8,850台(うちオート/バイク受け入れ49場,1,237台)

2) 駐車場における公益的・先駆的取組の展開

- ・30分未満駐車料金を無料化の実施
- ・荷さばき可能駐車場
- ・荷物積み替え駐車場
- ・カーシェアリング事業への支援
- ・パーク&バスライドの実施(新宿WEバス)
- ・低公害車割引の実施
- ・身体障害者割引の実施
- ・「駐車場ユニバーサルデザインガイドライン」の反映

3) 使いやすい快適で、安全・安心な駐車場づくり

お客様満足度の向上
防犯・防災対策の強化



「大曲荷物積み替えステーション」



消防署と連携した防災訓練の実施
【新宿第四駐車場】

③ その他

道路事業(公1事業)

① 道路の早期整備への貢献

1) 道路用地取得事業

① 都道用地取得業務の受託

首都東京の再生のため整備が急がれる骨格幹線道路のうち、新規事業認可路線の一部について、路線単位及び計画道路に掛かるマンション敷地の道路用地取得業務を行っています。

② 用地相談窓口の設置

関係人が抱える問題や不安を解消するための無料相談窓口を設置運営しています。

2) 無電柱化推進事業

① 東京都無電柱化事業の受託

東京都が平成18年12月に発表した「10年後の東京」計画に基づき推進する無電柱化事業に協力するため、平成19年度から都道の無電柱化事業を受託しています。

② 区市町村無電柱化の技術支援

区市町村が「無電柱化推進計画」に基づき実施する無電柱化事業の業務を受託するとともに、事業に関する相談に対応するなど総合的支援を行っています。



無電柱化施工前 無電柱化施工後

③ 鉄道連続立体交差事業に係る側道整備等事業

平成22年度からJR中央線及び南武線の鉄道連続立体交差事業に係る側道等の整備を東京都及び武蔵野市から受託し、測量、詳細設計及び築造工事等を実施するほか、事業に係る借地等の管理、借地契約の更新や借地料の支払いを受託しています。

④ 工事監督の支援事業

安全で高品質な道路整備に貢献するため、都道工事における現場の施工管理や品質管理等の工事監督の補助業務を受託しています。

⑤ 土木材料試験事業

東京都の要請に基づき、都の業務の補充・代行を目的に公共工事等の使用材料の品質・信頼性を確保するため、アスファルト、コンクリート、骨材、鉄筋など土木工用材料の品質試験を実施するとともに、新たに開発する材料の試験・検査も行っています。ISO9001<品質管理システム>を認証取得しており、試験・検査の精度が良好であることを保証しています。

アスファルト混合自動安定度試験

⑥ 講習会事業

道路整備に係る様々な事業の実施により蓄積した知識・ノウハウを社会に還元し、道路整備技術の更なる発展に貢献するため、東京都及び区市の職員等を対象として、マンション用地取得や無電柱化、工事の安全に関する講習会を実施しています。

⑦ 道路施設等の安全・安心な管理の推進

1) 道路管理事業

① 道路管理受託事業

東京都から重要道路施設の管理や連絡業務を受託し、利用者に安全で快適な道路空間の確保に貢献しています。



環状八号線井坂・練馬トンネル 上野中央通り地下歩道

② 総合案内情報提供システム(TIS)、プロムナード・ギャラリーの運営

道路空間の有効活用に向け、新宿副都心西口広場に設置した総合案内情報提供システム(TIS)や、絵画等の展示により地下歩行空間に賑わいというおいを創出するプロムナード・ギャラリーを運営しています。



総合案内情報提供システム(TIS) 新宿副都心西口プロムナード・ギャラリー

2) 都有地管理事業

東京都財務局及び建設局の財産管理業務として、都有地が行政需要に供されるまでの間、維持保全業務等を行い、適正な管理を行っています。また、都有未利用地の積極的な有効活用に向け、駐車対策への活用や、緑化等による最適な管理工法の実践的検証を行っています。



都有地除草作業前 都有地除草作業後

③ 道路アセットマネジメント支援事業

高度成長期に建設され、これから一斉に寿命を迎える橋梁の長寿命化を図るため、区市町村が行う橋梁点検等の様々な事業の受託及び関連技術の支援を行っています。また、区市町村職員の技術力向上を支援するため、相談窓口を設置するとともに技術研修を実施しています。さらに、道路施設の安全・安心をサポートするため、都民の方々が民間ボランティアとして参加する「ブリッジサポート」制度を設立し、日常生活で気付いた道路施設の損傷等を携帯電話で連絡していただくことで、事故を未然に防いでいます。



制作設置を支援したアドフサイン

④ 都民とともに進めるみちづくり支援

1) 道路に関する助成事業

① 「東京ふれあいロード・プログラム」への支援

東京都が実施する「東京ふれあいロード・プログラム」への支援として、活動資金の助成や団体名を入れたアドフサイン(表示板)の製作・設置を行っています。

② TRみちづくりサポート

道路環境改善活動に取り組んでいる団体やこれから活動する団体に対し、活動資金の助成を行っています。また、清掃用品、ジャンパー、手袋等の活動用具の提供支援を行っています。

2) 道路見学ツアー事業

都内の道路工事現場等を見学するツアーの実施を通じて、道路整備や維持管理の必要性をPRしています。



首都高中央環状川口線トンネル工事現場

3) 道路に関する普及啓発事業

道路整備・交通に関する参加型イベント「夢のまち」事業を実施しています。

駐車対策事業(公2事業)

① 都市の環境改善に資する調査・研究

違法路上駐車や環境負荷軽減など、都市の環境改善に資する調査・研究を行っています。路上駐車実態調査や、EVカーシェアリングの普及拡大に向けたモデル事業の検証、提案公募型研究など、様々な調査を実施しています。

② 都内駐車場への普及支援

1) 指定管理者駐車場の管理運営

道路と一体構造である「東京都八重洲駐車場」など東京都駐車場6場(1,245台)において、指定管理者として安全かつ効率的な管理運営を行っています。また、先駆的施策の普及に向けた取組を総合的に実践しているほか、防犯・防災対策の強化や安全・安心、快適な駐車場づくりに取り組んでいます。

① 先駆的施策の実践

パーク&メトロリンクバスライドの実施、カーシェアリングの普及拡大に向けた支援、駐車場地上部の緑化等



警察署と連携した実践的な防犯訓練
【東京都東横街駐車場】

② 防犯・防災対策の強化

警察署・消防署と連携した実践的な防犯・防災訓練の実施、地域と協力した防犯(ボロール)の実施、「東京防犯優良駐車場」の認定継続等

2) 公社駐車場を通じた環境改善の強化

指定管理者駐車場以外の公社駐車場においても、都市の環境改善に資する先駆的施策を展開しています。・電気自動車充電インフラの整備
・駐車場の緑化や環境舗装等によるヒートアイランド対策の推進
・自然エネルギーの活用促進
・オートバイ駐車場のライブカメラ映像発信による交通円滑化



電気自動車充電インフラ(急速充電器200V充電スタンド)【六本木駐車場】

緑化ヒートアイランド対策モデル駐車場【ガーデンパーク六本木】(緑化、透水性舗装、太陽光発電等を実施)

3) 民間駐車場等への支援

違法路上駐車及び都市の環境負荷軽減に寄与する先駆的施策を都内駐車場に広く普及するため、「駐車場整備基金」(平成16年3月廃止)の果実を活用し、民間駐車場事業者等への支援を行っています。・自動二輪車用駐車場整備助成
・環境に配慮した駐車場整備助成
・満空情報発信端末設置支援
・駐車場名入OP看板設置助成
・各区独自事業助成

整備助成を行ったオートバイ駐車場

③ 駐車場情報の提供

s-park

民間企業の駐車場管理システム及び駐車場案内システムから提供される情報などをとくに、都内時間制駐車場のほぼ100%をカバーしており、約18,700場の駐車場位置情報、新宿・渋谷・池袋・六本木等を中心とした約4,600場の満空情報、ホームページ、携帯電話(スマートフォンに対応)、カーナビゲーションを通じて案内しています。

s-park for riders

都内時間制オートバイ駐車場案内システム(s-park for riders)のほぼ100%をカバーし、約400場のオートバイ駐車場の位置情報及びライブカメラ映像による空き駐車場情報をホームページ、携帯電話(スマートフォンに対応)を通じて案内しています。



駐車場整備基金 ・果実の活用
・利子補給事業継続

全事業の実施を通じて都民に還元

都民・社会



さんぽは僕のパワーの源

生粋のおじいちゃんだった僕は、毎年、夏休みになるとおじいちゃんの家に行くのを楽しみにしていました。バス停から家まで20分のくらいの距離を、両親と歩いたのが僕の《さんぽ》の原点です。夏にはオタマジャクシが気持ちよさそうに泳ぎ、夏の終わりにトンボが飛んでいる……。子どもにとつてまさに天国のような環境。ワクワクしながら歩いていくことを覚えています。今でも自然の中を歩きながら、季節の移り変わりを感じるのが大好きなのは、おじいちゃんの家へと歩いた子どもの頃の楽しい思い出が大きいのかなんて思っています。

僕はひとりっ子だったので、友達と遊ぶ時間が何よりも大好きでした。ワンパクで好奇心旺盛だったあの頃は、柿の木に登ったり、雑木林に行ったり、川で遊んだり、ダムを周りを探検したり……。いろいろな遊びをしていました。自宅の近くに芝生の小高い丘があったのですが、その丘の頂上からお尻に段ボールを置いて滑って競争したりして楽しかったな。完全に昭和の子供ですね！！

今は、自宅とコンサート会場の移動だけになってしまふ事も多いので、コンサートの日はホテルの周りをジョギングするのが習慣になっています。最初は3キロくらいだったのが、だんだん距離が長くなって、今では10キロくらい走ることもあります。「自分でここまでやれた！」と思うところまで走ると、ステージに立った時にそれが自信になっているんです。ひとつ残念なことは、走る距離が長くなるにつれて、一緒に走ってくれていたスタッフが一人、また一人とリタイヤしてしまつて……。大勢で走る機会が少なくなりましたが、その分、景色を楽しみながら走っています。

でした。その思い出が強く残っているのです。今は桃の木をベランダに植えています。将来は庭の広い家で果物の木を植えて、食べるのが夢なんです。僕の好奇心は子どものころからとどまることを知らず、興味があることが本当に多くて、絵もやりたいですし、習字も習いたい。でも絶対に歌からは離れられません。今年は震災に遭われて、苦しい生活をされている被災地の方々に少しでも元気をお届けできたら、と思い決意を新たに歌わせていただいています。

最近、被災地の方から、「きよし君のはつらつと

さんぽやジョギングをしていていつも思うのは、同じ日本なのに行く先々で空気や雰囲気、風の匂いまでもが全然違って面白いですね。これも走っているからこそ感じられることなんです。以前に岡山で走った時は、道なき道をかき分け、山の頂上近くにたどり着きました。岡山の街を見渡せる場所を発見して、そこで美しい景色を見ながら飲んだ湧水は一生忘れられない味になりました。緑を感じ、美味しい空気を吸ってリラックスできて、気持ちがいいです。ここは誰にも教えたくない《秘密の場所》にしたいですね。

日本各地でさんぽをしたり、ジョギングをしたりしていると、おばあちゃんやおじいちゃんが重たい物を持って一生懸命働いているところをよく見かけます。仕事をしていると、そういう世界から離れてしまふ事もあります。演歌は日本人の生活や人生にねざしたもので、近くでそういう光景を見て、実際にそういう方々と触れ合うことは僕の歌にも活かされていると思います。

ジョギングは今や僕の生活に欠かせないものになっていきます。靴とジョギングウェアは同じ物で揃えて、斜め掛けのポーチに携帯電話だけ入れて走るのがきよし流。僕は東京を走る時は足元を見て走るのが好きなんです。大きなビルやきれいな建物を見ながら走るのも素晴らしいですが、足元を見ていると新たな発見があるんです。都内で珍しい草花やツクシ、キノコを見つけると、「この花はなんていう名前なんだろう?」「このキノコは食べられるのかな?」なんて考えただけで嬉しくなつてしまい、写真に撮つてファンの皆さんに披露したりしています。

僕が子どもの頃に住んでいた家の庭にビワの木があつて、ビワの実を取って食べるのが楽しんでいた。僕が子どもの頃に見た「きよし君の歌に勇気づけられた」というお手紙をいただき、逆に僕が元気をもらおうと同時に歌の力、影響力は凄いです。言葉では伝えきれないことも、メロディーに乗せると伝わる感じがするんです。これからは「一生懸命な姿を皆さんに届けられる歌い手になりたい」と今は使命感に燃えています。

そんな僕のパワーの源は、さんぽやジョギングで自然に触れ、コンサートでファンの方々と同じ時間を共有することなんだと思います。



【Aタイプ】
カップリング曲は「浮雲道中」

【Bタイプ】
カップリング曲は「冬の月」



歌手
水川きよし ひかわ・きよし

9月6日、福岡県生まれ。2000年「箱根八里の半次郎」でデビュー。2006年「一剣」で第48回日本レコード大賞を受賞。2009年、NHK紅白歌合戦で初の大トリをつとめ、2010年には日本有線大賞を史上初6度目の受賞。デビュー12年目を迎えた2011年9月21日に通算20名目のシングルCD「情熱のマリアッチ」を発売。カップリング曲とジャケットが異なる、Aタイプ、Bタイプの2種類があり、話題となっている。

今をときめく歌手が集結！
長良グループ 新春演歌まつり開催!!

- 2012年2月9日(木)日本ガイシホール(名古屋)
- 2012年2月11日(土)大阪城ホール
- 2012年2月25日(土)横浜アリーナ
- 出演者:山川豊、田川寿美、水森かおり、水川きよし、森川つとし
- 【一部】開演11:00(全会場共通)
- 【二部】開演15:30(全会場共通)
- 【問合せ先】エイ・アンド・エイチケットセンター
03-5770-3665(平日13:00~18:00)

「夢のみち」2011

道とふれあい、道に親しむ……道を身近に実感する様々な行事を開催しました。

人知れず活躍する“道路お掃除隊”「ロードスイーパー（路面清掃車）」体験試乗 ●平成23年8月8日（月）



王子駅前改札に集合し、受付。



注意事項等の説明後、体験試乗会場の「王子自動車学校」までバスで移動。



東京都道路清掃協会の担当者から、東京都の道路清掃の仕組みとこれから体験試乗をするロードスイーパーについて、映像を交えてわかりやすく説明していただきました。



ロードスイーパーのデモンストレーションを窓越しに見学。道路清掃は先行車、散水車、ロードスイーパー、ゴミ運搬車の4台がチームとなって行っています。



作業中にホコリがたないように水を撒く散水車には、約6500ℓの水が積まれています。



ブラシでみるみるうちに道路がきれいになっていきます！平均時速5～6kmで、一晩で約40～42kmを掃除。



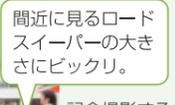
いよいよロードスイーパーに試乗。助手席のハンドルをしっかりと握って出発です。



運転席は4tトラックよりも高い位置にあるので、乗り降りは階段を使って慎重に。



MXテレビの取材もあり、見学の模様がニュースで紹介されました。



間近に見るロードスイーパーの大きさにビックリ。

記念撮影する参加者も多かったです！

夢のみち2011 親子体験ツアーを実施！

「夢のみち」事業とは

公益財団法人東京都道路整備保全公社と東京都建設局は、都民のみなさんが、道とふれあい、道に親しみをもち、道が日々の生活に身近な施設であることを実感していただくために、平成22年度から「夢のみち」事業を実施しています。「夢のみち」というネーミングは、その道に暮らす人々の願いや思いを「夢」という普遍的なイメージをもつ文字で表現することで、道に関する理想や未来像を想起させ、道と親しむきっかけを作りたいという思いをこめたものです。

私たちの生活を守る 道路の下の巨大空間「環七地下調節池」見学 ●平成23年7月28日（木）



善福寺側の取水施設入口で受付開始。



日本テレビ「SUNDAY COWNTDOWN SHOW シューイチ」の取材があり、ヒデちゃんのお愛称でおなじみの中山秀征さんがツアーに参加しました。



見学前に、東京都の担当者から施設全体の説明を受けました。



川の水を調節池に引き込み仕組みや川の氾濫を防ぐ様子などを模型室で見学。緻密に再現された模型に見学者から驚きの声があ。

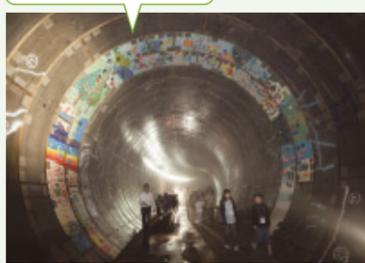
平成23年7月28日（木）と8月8日（月）の2日間、小中学生とその保護者を対象にした、親子体験ツアーを開催しました。普段見ることができない道路に関連した施設等を見学、体験していただきました。

中央監視室では実際の映像を見ながら、川の水位を監視している様子を見学。川の氾濫を防ぐ大切な仕組みを見ることができました。



トンネル見学は体力勝負！狭くて急な階段を降りて地下約43メートルの調節池へ移動。下に行くにつれてどんどん涼しくなり、地上の猛暑が嘘のようでした。

環七の地下に広がる調節池は不思議な空間。



近くの小学生が描いたというカラフルな色彩の絵が暗い中で目を引きま。

Impression 参加者の声



「夏休みの宿題の新聞記事にしたいと参加しました。道路清掃の仕組みもわかり、とても楽しく貴重な体験をさせていただきました」と清水さん親子。

参加された皆さん、お疲れさまでした！



「いろいろな社会の仕組みを知ることが子どもにとって大切だと思います。とにかくトンネルの大きさに感動しました。」と西本さん親子。



壁面に書かれているのは、補修のためヒビ割れや剥離などを示すためのマークだそうです。



無事に地上に戻りヒデちゃんを囲んで、笑顔がいっぱいの記念撮影！

「夢のみち」2011イベント開催

平成23年8月23日～25日、新宿西口広場のイベントコーナーにおいて、「夢のみち」2011イベントを開催しました。今年の「夢のみち」イベントは、「道」に視点を置いた東日本大震災の復旧活動の様子や東京都内の災害対策についてのパネル展示など、様々な場面で道路の重要性を再認識する3日間となりました。



防災への取組ゾーン

復興・復旧活動支援ゾーン

被災した各県の特産品の販売も行われました。

「夢のみち」2011道路標語・絵画展表彰式 ●平成23年8月23日（火）

東京都道路整備保全公社と東京都建設局では、「夢のみち」事業の取組の一つとして、都内在住、在学の小・中学生を対象に、「道」に関する標語と絵画を募集しました。入選者の表彰式は平成23年8月23日（火）、新宿西口広場のイベントコーナーで行われました。夢のみちのロゴマークをデザインされた石川明さんによる講評もあり、貴重な体験になったようです。



表彰式を前に張りつめた雰囲気の会場で皆さん緊張気味！

道路標語



「道路が私たちにとって大切だという思いを込めました」

最優秀標語となった石川莉乃さん

絵画



「みんなが安全に歩ける道ができればいいなと思いました」

最優秀絵画となった吉森紗都季さん

最優秀標語

「思いやり 溢れる道路 夢のみち」石川莉乃さん(中学3年)

小学生部門 優秀賞

「思いやり 心もつなぐ ゆめの道」篠原早紀さん(小学3年)
「ひ災地へ 思いをつなぐ 夢の道」斎藤みづきさん(小学5年)
「やさしさや 笑顔が通る 好きな道」二階堂千翼さん(小学6年)

中学生部門 優秀賞

「地域との 心と心が 通う道」池田朱里さん(中学1年)
「人と人 夢をもつなぐ この道は」中村加奈子さん(中学2年)
「美しい この道未来へ 届けよう」太田淳さん(中学3年)

最優秀絵画

タイトル 「みんなおいでよ！」吉森紗都季さん(小学4年)

優秀絵画

タイトル 「にじにあるけるみちがいいな。」高木慧さん(小学1年)

タイトル 「キラキラ にじの道」田島祐花さん(小学2年)

タイトル 「スロープ橋のある道路」浅野達哉さん(小学3年)

タイトル 「花が咲いていく道」澤田実紅さん(小学6年)



「夢をもっていろいろなことに取組んでいくことが大切だと思います。素晴らしい作品が多く、入選作品を選ぶのに苦労をしました」と石川明さん



入選作品は8月15日～26日まで、都庁第一本庁舎1階アートワーク台座に展示されました。



最後に記念撮影をして表彰式は無事終了しました。



応募作品は8月21日～9月16日まで、新宿駅西口プロムナード・ギャラリーに展示されました。

変わりゆく 赤羽駅周辺



東口平成23年



東口昭和37年頃



西口平成23年



西口昭和37年頃



東口昭和37年頃

赤羽駅界限



空から見た赤羽近辺の旧軍用地
(1974年撮影 国土画像情報オルソ化空中写真(国土交通省)より)

軍都として発展した赤羽は 文化的で健康的な街へ



戦後に残された高射砲



軍事貨物列車が走っていた引込み線



昭和22年に行われた新生北区の区議会選挙(赤羽駅西口)



戦災孤児を受け入れた星美学園

昭和30年頃の赤羽



旧陸軍火薬庫(上)と昭和30年代の旧陸軍火薬庫住居(左)



桐ヶ丘文化生活協同組合(昭和33年)



終戦直後の赤羽に
立ったたやみ市

■写真提供: 北区立中央図書館/P11モノクロ写真(倉田正義氏撮影)、P12モノクロ写真(渡辺肇氏撮影)

赤羽駅が赤羽エリアに文明の息吹きを吹きかけた

赤羽と言うと、軍都としての赤羽を思い浮かべる人、飲み屋街、住宅街を思い浮かべる人……、年齢によって印象は様々です。この赤羽には現在、JR宇都宮線、高崎線、京浜東北線、湘南新宿ライン、埼京線が通り、東京の北の玄関口となっています。赤羽が交通の要所を担うようになったのは、明治18年(1885)に日本鉄道(現・JR山手線)が赤羽と品川間に開通し、赤羽駅が誕生したことがきっかけとなりました。赤羽の北部には宿場町として賑わった岩淵がありましたが、駅は岩淵ではなく静かな農村に過ぎなかった赤羽にでき、赤羽エリアに文明の息吹がかりました。

鉄道が敷かれ便利になった赤羽に、明治20年(1887)、現在の星美学園のある辺りに陸軍第一師団工兵第一大隊が移転してきました。赤羽駅の開設によって赤羽は軍関係の人々で賑わい、人口も急増していききました。駅前通りには旅館や飲食店、みやげ物店、娯楽場などが立ち並び、商店だけでなく農家も野菜の需要が高まり潤うようになりました。駅ができたことによって、これまで無名の小村だった赤羽は陸軍の街としてその名を知られるようになりました。

明治36年(1903)、岩淵尋常高等小学校的の代用教員として教鞭をとっていたのは、若く19歳の中里弥之助青年。のちに長編時代小説『大菩薩峠』の作者として知られる中里介山です。小学校的の前身は明治9年(1876)に赤羽村、岩淵本宿町、袋村の共同で建てられた赤羽小学校。現在の赤羽小学校です。彼が教鞭をとったのは1年間ほどの短い期間でしたが、この頃に思想家・幸徳秋水や山口孤剣と出会い、彼らが主宰する平民社の「平民新聞」に王子村中里介山の名で投稿しています。現在の赤羽地区にある小学校は赤羽小学校を前身としています。

焼け跡から立ち上がった商店街

大 正6年(1917)、赤羽の近辺、現在の清掃工場、京浜東北線から隅田川のあたりに神谷飛行場と赤羽飛行機製作所が誕生しました。開設したのは築地で耳鼻咽喉科医師だった岸一太博士。民間飛行場は各地にありましたが、エンジンから飛行機までを手掛ける赤羽飛行機製作所は日本で初めての国産飛行機製作工場として注目されました。岸博士が心血を注いだ飛行場と飛行機製作所は、世の中の流れに翻弄されながら、わずか4年で閉鎖されました。しかし、赤羽飛行機製作所が残した日本の航空機産業開発への功績は大きかったと言われています。その跡地は現在、陸上競技場やサッカー場として利用でき

きる運動場がある北運動公園になっています。

昭和20年(1945)、東京への空襲が続き、4月13日には明治初期の火薬工場や火薬庫設置以来、軍関連の施設や工場などが次々と建てられていた赤羽・王子地区を中心とした城北地域も空襲を受けました。被害は軍事施設だけではなく工場、小学校や一般家屋などにもおよびました。さらに8月10日の空襲では赤羽周辺に大きな被害がありました。空襲からわずか1ヵ月後の9月、赤羽駅前にはやみ市が立ちました。赤羽駅は列車が到着するたびに、取締り警官と農村への買い出しから戻った人々との小競り合いが繰り返られていたようです。そんな赤羽に、昭和21年1月、東口駅前の復興を目指して結成されたのが、現在の一番街商店街の前身・赤羽復興会商店街商業協同組合。昭和30年代には年々利用者が増え、商店街は地元住民だけではなく、隅田川対岸の埼玉からの買い物客でも賑わいました。

戦後の日本の娯楽は映画が占め、昭和30年代になると全国に映画館が増え、名画が次々に上映され、日本映画は黄金時代を迎えました。赤羽にも次々に映画館が誕生し、赤羽を舞台とした映画も誕生しました。森繁久彌、伴淳三郎、フランキー堺の3人が主演した駅前シリーズで、昭和43年(1968)に作られた『喜劇 駅前開運』では、当時の赤羽駅前の商店街の様子を知ることができます。

軍用施設から巨大団地へ

昭 和30年(1955)から約20年の歳月をかけて誕生したのが、住居戸数4千以上の当時としては都内最大規模の都営アパート・桐ヶ丘団地。ここは陸軍の火薬庫があった所で、終戦直後には復員者や引揚者の住宅として利用されていた赤羽郷と呼ばれた所です。昭和34年(1959)には旧陸軍被服本廠跡に3千戸数の公団赤羽台団地の建設が始まり、昭和41年(1966)に完成。当時の住宅不足もあり、倍率は百倍を超えるところもあったと言います。また桐ヶ丘団地に昭和32年(1957)に誕生したのが、現在のコープとうきょうの前身となる「桐ヶ丘文化生活協同組合」です。戦後、赤羽に集中していた軍事施設や工場跡地は団地や学校、公園、サッカー場などに生まれ変わりました。その一つ、国立西が丘サッカー場は、2011年7月のサッカー女子ワールドカップドイツ大会でアメリカを破り優勝した、なでしこジャパンの練習スタジアムとして注目されています。

このように赤羽は東京の北郊の寒村から軍都へ、その後は巨大団地のある街へ……。そして今、文化的で健康的な美しい街へと大きく変貌をとげつつあります。

山の上ホテルの「天ぷら」

小説を書くには、どうしてもそばに資料がないと落ち着かない、という作家がいる。なかでも時代小説作家に多い。池波正太郎さんもほとんどの小説を、広範な資料が豊富にそろっている自宅の書斎で執筆した。直木賞や吉川賞といった文学賞の選考委員などを務めるようになり、候補作を読むためにホテルや旅館へ泊まり込むのが習慣となった。

池波さんが「山の上ホテル」に初めて宿泊したのは昭和五十八（一九八三）年初夏だった。その年に連載を始めた「銀座百点」の「銀座日記」（『池波正太郎の銀座日記（全）』新潮文庫）にある。

〈夏の直木賞選考が近づいたので、候補作八篇を抱えて、神田の「山の上ホテル」へ、昨日からこもって読みはじめる。〉

池波さんは三泊すると、このホテルがすっかり気に入って、引きあげるときに翌月の予約をして帰ったという。その後は、現金でホテルに「前払い」しておき、従業員とも友人のように親しく付き合った。

ホテルでは預かった現金を郵便預金にし

て、ときどき預金通帳を確認してもらった。通帳を見せると、「まだ残っているかい？」と機嫌が良かったという。

「山の上ホテル」の建物は昭和十二（一九三七）年に財団法人日本生活協会によって建てられたものだ。戦後、米軍に接収され、陸軍婦人部隊の宿舎として使用されたが、昭和二十八（一九五三）年米軍から返還され、翌年創業者の吉田俊男氏によってホテルとして開業した。

池波さんはホテルに宿泊するだけでなく、レストランなどもよく利用したが、なかでも好みだったのは、鉄板焼「ガーデン」、コーヒーパーラー「ヒルトップ」、そして「山の上」と和食「山の上」だった。いつも「山の上」に入ってすぐ左手にあるヒノキの一枚板のカウンター席に座った。

天ぷらは天草産の車海老に始まり、旬の食材が次々と続き、最後は穴子で締めた。油は胡麻油百パーセントのものを二種類ブレンドしている。カラッと揚がった天ぷらは、口当たりが軽く食後も胃にもたれない。健康家の池波さんならいくらでも食べられた

に違いない。食事は天茶より天丼を好んだという。

晩年は月のうち一週間に「山の上ホテル」で過ごすようになった。池波さんは「気配り」の人だから、宿泊するとそれぞれの食堂に律儀に顔を出した。気分転換のために宿泊しているのに、逆にホテルに気を遣わせなくては申し訳ないという吉田俊男社長の意向を受けて、親しくなったコーヒーパーラーのK主任が近くにあるなじみの店に連れ出すこともあった。

ホテルの中に中華料理の店があるのにもかわからず、神保町の「揚子江菜館」などへよく出かけた。いつも同じ店の味では飽きるに違いないというホテル側の「気配り」だった。小うるさい文人たちに「文士の宿」として人気があったのも、こんなところに理由があったようだ。

池波さんが宿泊する目的は候補作を読むためもあったが、本当の理由は母親や豊子夫人を出版社からの電話や食事にするという亭主の食卓の準備から解放させたいというもので、いかにも池波さんらしい細やかな

心遣いを感じられる。

画材一式をホテルに預け、部屋で彩管を揮うのに熱中した。フロントの公衆電話の上に飾られた池波さんの絵が、何者かに何回となく持っていかれた。

そのたびに同じような図柄の絵を描いた。確かブルドッグがマドロスパイプをくわえている絵だったと思う。最後はホテルのはからいで、絵に鎖を付ける騒ぎとなった。

平成二（一九九〇）年一月、池波さんは六十七歳の誕生日を迎えたあと、「山の上ホテル」を訪れている。

『池波正太郎の銀座日記（全）』は後段の「銀座日記」に入ると、読んでいてつらくなる記述が多い。自分の意思ではいかんともし

がたい体力の衰えが行間に滲んでいるからだ。

〈昨日は、天ぷらコーナーへ行き、いろいろと食べたが、やはり食欲が出ない。すっかり、やせてしまった。仕事もせず、のんびりホテルに泊っているように見えるが、もう、そろそろホテルへ一人で泊ることもむずかしくなってきたようにおもう。〉

二度も三度も、部屋の中で転倒する。足がすべるのだ。

あれだけ好きだった「山の上ホテル」に関する記述は、これが最後となる。池波さんは、その年の三月に急性白血病で入院し、五月三日に二度と帰らぬ旅路についた。享年六十七だった。



山の上ホテル
てんぷらと和食 山の上
東京都千代田区神田駿河台 1-1
TEL/03-3293-2831
営業時間/朝食 7時～10時30分(LO)
ランチ 11時～15時(LO)
ディナー 平日 17時～21時(LO)
土・日・祝 15時～21時(LO)
●アクセス JR・地下鉄御茶ノ水駅下車徒歩5分

—池波正太郎の一冊—
『剣客商売読本』
新潮文庫・629円(税込)

三大シリーズの中でも、『剣客商売』のファンは趣味人というか、ちょっとスノッブな人が多い。本書は「作品一覽」、「登場人物事典」、「食べ物一覽」など、微に入り細をうがったガイドブックだ。カバーの裏面が、登場する地域の今昔比較地図になっているところが、また楽しい。

重金敦之 しげかね・あつゆき
1939年東京生まれ。朝日新聞社編集委員、大学教授を経て、文芸ジャーナリスト。食の分野にも造詣が深い。著書に「小説仕事人・池波正太郎」（朝日新聞出版）、「すし屋の常識・非常識」（朝日新書）、「編集者の食と酒と」（左右社）など多数。

「東京ふれあいロード・プログラム」に参加してみませんか？

■「東京ふれあいロード・プログラム」とは

地域の住民や企業の皆様と東京都が協力して、道路の清掃や植栽の手入れなどの美化活動を行うことにより、道路利用のモラル向上と潤いのある道路空間の創出を目的とする制度です。



対象となる活動	対象となる活動は、都道で行う次の(1)、(2)に該当する活動です。 1 清掃活動 清掃活動とは、紙くず・空き缶・吸殻・落ち葉などを拾う活動です。 2 緑化活動 緑化活動とは、植栽の手入れ・花苗の植替え・種まき等を行う活動です。
対象となる団体	東京都内の自治会、町内会、商店会、学校、企業、NPO法人、ボランティア団体等
活動場所	都道の歩道部分(供用を開始した道路)
募集期間	随時募集しています
活動期間	年間を通じて活動することし、特に期間は定めません。
活動に係る支援等	原則として、無償で活動していただきますが、活動の補助として、活動用具等の費用の一部支援を受けることができます。 支援の内容 活動費の支援(1年間 最高8万円まで)* 活動区域内へのサイン(表示板)の設置 *審査の結果、有償団体として認定した団体に限りです。
認定方法	団体等から、活動を希望する区間(都道)を提示された後、活動の場所等が適切かどうか、東京都が確認した上で認定します。

- 平成23年10月末現在、124団体が活動しています。情報を公開している活動団体の一覧は、[「http://www.tmpc.or.jp/contents/michi/04_2.html」](http://www.tmpc.or.jp/contents/michi/04_2.html)から確認できます。
- 会社では、東京ふれあいロード・プログラム活動団体を対象に、「清掃用具やジャンパー等の物品支援」を行います。物品支援について、詳しくは[「http://www.tmpc.or.jp/contents/michi/06.html」](http://www.tmpc.or.jp/contents/michi/06.html)から。

■「東京ふれあいロード・プログラム」認定までの流れ



■「東京ふれあいロード・プログラム」についてのお問い合わせ
東京都建設局 道路管理部
路政課 管理係【電話:03-5320-5281(直通)】まで。

登場団体募集!
TR東京都道路整備保全公社では、ティーアール・マガの東京ふれあいロード・プログラムに登場して下さる団体を募集しています。このページは、皆さんの日頃の活動とその思いを紹介していくページです。自薦、他薦を問いません。ご応募お待ちしております。

大好きな花に囲まれて、いつも笑顔に溢れて活動をしています。

町会では毎月1回の清掃活動、花壇の整備、防犯パトロールなど、様々な活動をしています。花が取り持つ縁でしょうが、良い交流の場になっています。

花壇に柵を作っていたから、自転車の乗り入れも少なくなり、気をつけてくださる方が多くなりました。

花を植えるだけでなく、まちの美化清掃もして、皆で良い汗を流しています。地元の方とのコミュニケーションも密になっています。

自分で植えたお花がきれいになっていくのがすごく嬉しいですね。これからもずっと続けていきたいです。

「きれいかわね」と声をかけてくださるの嬉しいですし、私たちの活動の励みになっていると思います。

花が大好きで毎回活動に参加しています。夕口のホイ捨てが多い道だったので、目に見えて減っているのが嬉しいです。

皆さんの心が和んで、癒すことができれば嬉しいです。花が咲くように私たちの活動が実って、くると頑張っていきます。

花が大好きなので、皆さんに助けてもらいながら参加しています。きれいなお花を咲かせるのが楽しみです。

町会婦人部が中心になってチームワークよくやっています。若い人たちにもしっかりと関心をもってもらえたら嬉しいです。

昭二町会会長 石川直行さん

地域の活動は長く続けて、継続していくことが大切だと思います。

私たち昭二町会が東京ふれあいロード・プログラムで活動しているエリアは、中野6丁目から上高田1丁目までの早稲田通りで片側が約550mです。通りの両側には約65カ所の花壇があり、婦人部が中心になって花植え活動、清掃活動をスタートさせました。活動を始めた当初は、心ない人が花壇に火のついたタバコを捨てたり、咲いたばかりの花を折ってしまう、という被害もありました。また、せっかく花がきれいに咲いているのに、自転車を乗り入れたり、荷物置き場になっているような花壇もありました。きれいにすればするほど、少しの汚れやゴミが目につくようになり、もっとモラルを守って欲しいという思いが、メンバーの間でもどんどん強くなっていきました。どうしたら自分たちの花壇を守れるのか、地域の皆さんに私たちの取り組みを知ってもらえるのか、みんなで悩み、よく話し合いました。私たちのような団体のサポートしてくれる、東京ふれあいロード・プログラムの認定を受けました。花壇の柵の申請を少し前には念願だった柵が完成してさらに活動の励みになっています。柵効果もあるようですが、私たちが活動を始めた当初から比べると、確実にゴミも少なくなり、自転車の駐輪も少なくなってきています。これは私たちが地道に続けてきた活動の嬉しい成果だと思っています。最近では、町会に入っていない人から、花植えだったら手伝いたいという声も上がっています。

花ボラは地域に根ざしたコミュニケーションに育っています！

お花は見ているだけで心が豊かになり、気持ちも明るくなります。お花を絶やせずに維持するのは大変ですが頑張っています。

花と緑のボランティアの間宮さん

子どもが5年生なので、あと1年はこの活動をきっちりやりたいです。そして中学校に行っても花ボラを続けたいと思っています。

花と緑のボランティアの奥野さん

「花と緑のボランティア」が中心になって、学校の中だけではなく、通学路もきれいにしたいという思いから、東京ふれあいロード・プログラムの活動を続けています。道行く人から「きれいですね！」と声をかけていただくことは、皆さんの活動の大きなパワーになっていると思います。そして、花を好きな皆さんが集まっているので、自然に会話が弾み、そういう意味でも、ふれあいロードになっていると思っています。

江戸川区立 清新第一小学校 甲斐裕子校長

夏場の水やりの時に、ハウセンカの絵を描きに来たお子さんと話をしました。お花を通した新たな出会いは新鮮で嬉しかったです。

花と緑のボランティアの妻島さん

子どもも私の影響なのか、すくすくスクールで花を育てています。違う学年の皆さんとお話しができるのも、活動の楽しさのひとつです。

PTA本部の大橋さん

PTA本部の村高さん

花壇は、「花と緑のボランティア」栽培委員会、すくすくスクールと、担当が決まっているので、自分たちの花壇という思いが強いそうです。

花と緑がらうは、美しい環境づくりを心がけています。継続してらさる方を募集しています。

花壇は、「花と緑のボランティア」栽培委員会、すくすくスクールと、担当が決まっているので、自分たちの花壇という思いが強いそうです。

地道な努力の積み重ねを子どもたちはお手本にしています。

東京ふれあいロード・プログラム

参加団体訪問-26 昭二町会(中野区)



環境に対する意識は年々高まり、道路空間にもうるおいと安らぎが求められています。私ども会社では、地域住民の皆様のボランティアによる快適な道路環境づくりを目指す東京都の「東京ふれあいロード・プログラム」に協力しています。

このプログラムは、道路の清掃や植栽の手入れなどの道路美化活動を、地域住民の力や地元自治体、企業団体と東京都が協力しあって進めていくプログラムです。平成23年10月末現在、この「東京ふれあいロード・プログラム」に参加して下さっている団体は124団体です。会社ではこのプログラムに参加する団体に対し、清掃グッズやジャンパー等を支援、活動費用の助成をしています。

このコーナーでは「東京ふれあいロード・プログラム」の参加団体の活動を紹介しています。今号は、中野区の早稲田通りで活動されている「昭二町会」を訪問いたしました。

昭二町会の皆さん。毎月1回の清掃活動や年に3回の花植えには、花が大好きな皆さんが参加。オレンジのジャンパーは花植え活動の目印になっています！

花の種類は植える時期が一番良いものを婦人部が花屋さんに相談して決めています。

大切な花たちを守ってくれるように花壇の周囲に完成した柵。

きれいな花を咲かせるように、私たちの活動を少しずつ育てていきたいです。

昭二町会の活動スケジュール
主な活動内容 / 年に3回程度の植栽と花壇の維持管理。毎月1回、ゴミ拾い等の歩道清掃。昭二町会と一緒に活動してみませんか？まちをきれいにしたい、草花に興味がある。昭二町会と一緒に活動してみませんか？まちをきれいにしたい、草花に興味がある。昭二町会と一緒に活動してみませんか？まちをきれいにしたい、草花に興味がある。

活動に参加される皆さんを募集中！経験がない方も大歓迎です！

手分けをして花を植えていきます。きれいに咲いてねとまるまるで花たちに声をかけているようです。

花壇は早稲田通りの片側約550mに約65カ所。両側を合わせると移動距離は1キロ以上になります。みんなで協力して花壇まで大切に花たちを移動します。

まちの美化を損なう壊れた違法看板も撤去。

TR-mag focus Again!

このコーナーでは、東京ふれあいロード・プログラムに登場いただいた団体のその後を紹介いたします。今回は、昭二町会が参加した、清新第一小学校「花と緑のボランティア」です。

前回「清新第一小学校「花と緑のボランティア」」をお訪ねしたのは、2008年の秋。江戸川区立清新第一小学校では、通称「花ボラ」と呼ばれ親しまれている「花と緑のボランティア」の皆さんが中心となって、学校内の花壇づくりや通学路となつての学校前の船堀街道沿いの道路清掃と植え込みの手入れを実施。月に1回全体会を行い、雑草取りや花が摘み取り、年に2回季節の草花の植替えをし、水やりはローテーションで行っています。また、2009年の「地域主導のみちづくりフォーラム」では、日頃の活動について発表されました。

「子どもたちは、花ボラの皆さんの花を大切にすることに強く影響されています」と昨年秋に赴任された甲斐校長。20分休みに水やりを担当している、5、6年生の花壇に雑草が生えているのを見つけたと、しっかりとっているそうです。「花と緑のボランティア」の現在の人数は39人。6チームに分かれて、花選びから手入れまでを行い、花壇にきれいな草花を育てています。今年の夏は連日の猛暑で、花たちにとっては試練の時でしたが、1週間ごとに水やりを分担し、きちんと世話をしてきたお陰で、今も素敵なフラワーロードになっています。

花と緑がらうは、美しい環境づくりを心がけています。継続してらさる方を募集しています。

通称「花ボラ」には、お花が大好きなメンバーが揃っています！

花壇は、「花と緑のボランティア」栽培委員会、すくすくスクールと、担当が決まっているので、自分たちの花壇という思いが強いそうです。

地道な努力の積み重ねを子どもたちはお手本にしています。

※すくすくスクールは、放課後の学校施設で子どもたちが様々な活動をする江戸川区独自の施設。清新第一小学校では、花植え活動もしています。

第3部 基調講演 阿藤 快氏(タレント)

「訪れた街で出合った道」

盛大な拍手に迎えられ、ドラマやラジオ、映画等、多方面で活躍されている俳優の阿藤快さんが登場。私は最近では、旅人の合間に役者をやっています！そのきっかけとなったのが、1977年頃に高倉健さんが初めてテレビドラマに出演した「あにき」でした。倉本聰さんの脚本で、健さんが鷹の頭、倍賞千恵子さんが奥さん、田中邦衛さんが鷹の出ました。私は鷹の下っ端役をやらせていただきました。なかなか視聴率も良かったんです。その時の若いプロデューサーがTBSの「そこが知りたい」という番組に私を呼んでくれたのが、旅人の始まりなんです。レポーターとして全国津々浦々に出かけている阿藤さんの旅人としてのスタートは、健さんと深い縁があったんですね。

「当時は役者で旅番組に出ている方はいなかったのですが、主役、という映画のような気持ちでした。30年くらい前は道も悪くて、なかなか取材先にも行けないという大変な地域もありました。今は道路が良いですからあつという間ですね。本場にすこいことだと思えます。『遠くへ行きたい』や『ぶらり途中下車の旅』、最近は『麻呂と』、『ドライブ・ア・ゴー!!』という番組で、毎月いろいろな所に行っています。そんなこともあって、私は今、一番道を使わせてもらっていると思っています。今日、この会場にいらしているボランティアの皆さんは、道の掃除をしたり、花を植えるという活動をしていらっしゃるということですが、そうした皆さんの努力によって道がきれいになってきているのだと思います。道がきれいだとその街の印象が強く焼きつき、もう一度訪ねてみたいと思うものですね」

(基調講演より抜粋、編集)



Profile 阿藤 快(あとう・かい)

1946年神奈川県小田原市出身。東京都立大学法学部卒業。大学で法科を学び弁護士を目指すも、卒業後に堀川幸夫演出の舞台に機動隊役で出演。その後、69年に俳優座の舞台部に入団。翌年、俳優に転じ「はんなり狂騒曲」で初舞台、72年に池田一夫監督「無宿人御子神の丈吉牙は引き裂いた」の山賊役で映画デビューを果たす。以後、悪役を続けながら、80年黒澤明監督の「影武者」、大森一樹監督の「ヒポクラテスたち」等に出演し、個性派俳優として多くの映画やテレビで活躍。最近では、その気さくな人柄を生かし「ぶらり途中下車の旅」「遠くへ行きたい」等、旅やグルメ番組等のレポーターとしても活躍。



Keynote Speech

夢のみちフォーラム2011を終えて

道路は単に人々の移動や生活物資の輸送のためだけでなく、様々な役割を持っています。地域住民の方々をはじめとする歩行者に快適で安らぎのある空間を提供することも道路にとって大変重要な役割の一つです。私たち東京都では道路が皆さんにとって心地よい空間となるよう努めていますが、これは行政だけではうまくできません。やはり、地域の皆さんが環境・美化活動や花壇づくり、安全な通行の確保等の心をこめた活動をしていくことにより、道路は生きた道路に変わっていき、地域に絆が生まれ、住みやすいまちづくりにつながっていくのです。本日は、多年にわたり、こうした活動にご尽力いただいている皆さんに感謝を申し上げるとともに、フォーラムに参加した皆さんから素晴らしい事例を教えてくださいました。道路行政において皆さんが重要な役割を担っていただいているが、改めて感じたところです。皆さんの取組みが様々な機会に世の人々の目にとまり、多くの方が活動に参加し、道路を大事にしてもらえることを期待します。東京都も協力のもと「東京ふれあいロードプログラム」を実施する等、地域の皆さんと一緒に道路を良くする活動を行っています。これからも、いみちづくりに向け、皆さんのお力添えをお願いいたします。

東京都建設局道路管理部長 浅川英夫

フォーラムの開催が6回目となる今年から「夢のみち」事業の一環として、「地域主導のみちづくりフォーラム」を開催いたしました。これまでは別日程で行っていた道路功労者表彰式も同時に実施することで、より多くの方々に参加しやすくなったと思っております。ボランティアの皆さんは表彰されることを目的に活動をされているわけではありませんが、長年の活動が認められた皆さんへの表彰は、これからの活動の励みになるのではないのでしょうか。これからもより多くの皆さんに参加していただき、フォーラムをボランティア団体の相互交流や連携、情報収集の場に役立てていただきたいと思います。(公財)東京都道路整備保全公社総務部長 藤田 聡

年々フォーラムに参加される皆さんが増えており、ボランティアの皆さんにとって恒例行事になってきているのではないのでしょうか。今年はフォーラムの第1部で道路功労者表彰式を行いましたので「東京ふれあいロード・プログラム」で活動されている皆さんに表彰式をご覧になっていただけました。とにかくフォーラムに参加される皆さんは、ご自身のまちや道路をきれいにすることに熱心で、活動のプラスになる情報や工夫の収集にとっても積極的です。これからもボランティアをされている皆さんにとって継続のバネとなるような情報交換や交流の機会をこのフォーラムという場で提供していきたいです。(公財)東京都道路整備保全公社公益事業課長 原 和生

17時30分 交流会

フォーラム終了後に、交流会を開催。発表された皆さんや来場された皆さんの情報交換、交流の場として、親睦を深める貴重なひと時となりました。

フォーラムへの参加で地道な活動の大切さを実感しました!

新たなコミュニケーションもスタート!



基調講演の阿藤快さんも参加



交流会には笑顔がいっぱい!

記念撮影も大切な思い出に



Media 東京 MX テレビの夕方のニュースで紹介されました。



東京都道路整備保全公社と東京都建設局は、2011年9月7日、都議会議事堂1階都民ホールにおいて、「『夢のみち』フォーラム2011～地域主導のみちづくり～」を開催しました。「東京ふれあいロード・プログラム」認定団体や都内で地域貢献活動を行うボランティア団体等の相互交流・連携を目的としたもので、今年は交通の安全、道路の正しい利用、道路愛護活動等にご尽力された個人及び団体に対する道路功労者表彰式もあわせて行いました。当日は天候にも恵まれ、「東京ふれあいロード・プログラム」「みんなのやさしみちづくり活動」認定団体をはじめとした都内でさまざまなボランティア活動を行っている団体や区市町村職員(アドプト・プログラム担当者)など、多くの皆様に参加していただきました。内容も盛り沢山で大盛況となったフォーラムの様相を誌上で紹介します。

13時30分 受付開始



- 開催日時 平成23年9月7日(水)フォーラム/14時から17時15分まで(13時30分受付開始)交流会/17時30分から18時30分まで
●開催会場 フォーラム/都議会議事堂1階「都民ホール」交流会/都議会議事堂1階「ホールライト」
●参加対象 「東京ふれあいロード・プログラム」参加団体をはじめとする、都内でボランティア活動を行う団体や区市町村職員(アドプト・プログラム担当者)等
主催:(公財)東京都道路整備保全公社 共催:東京都建設局

14時 フォーラム・スタート

東京都道路整備保全公社の有留武司理事長による主催者挨拶で「『夢のみち』フォーラム2011～地域主導のみちづくり～」がスタートしました。第1部は道路功労者表彰式、第2部は各団体の活動紹介、第3部はタレントの阿藤快さんによる基調講演という構成で、密度の濃い時間となりました。



フォーラムの開催にあたり挨拶をする有留武司理事長



表彰式にあたり挨拶をされる村尾公一東京都技監兼建設局長

第1部 道路功労者表彰式

日頃より道路の美化・清掃などにご尽力いただき、道路行政にご協力いただいている皆様の道路功労者表彰式を行いました。

- 道路功労者 国土交通大臣賞表彰 ●道路功労者 建設局長賞表彰 ●日本道路協会 道路功労者賞表彰



国土交通大臣賞表彰、建設局長賞表彰は、村尾公一東京都技監兼建設局長より感謝状と記念品が贈られました



受賞者(敬称略) 九段環境整備協議会、新宿駅前商店街振興組合、新宿東口商店街振興組合、東京葛飾ハイコロジータウン推進協議会



受賞者(敬称略) 西新宿商興会、西小岩本通り会、西綾瀬花むすび、吉祥寺公園通り商店会、特定非営利活動法人東久留米フラーネットワーク



日本道路協会 道路功労者賞表彰は、東京都建設局横溝良一道路功労者賞、感謝状と記念品が贈られました

第2部 ボランティア団体活動発表

長年にわたり道路美化活動に取り組まれている3つの団体が登場。限られた発表時間の中で、特色ある活動について、わかりやすく発表。それぞれの発表後に質疑応答がありました。

1 南大塚都電沿線協議会 活動地域/豊島区 発表者: 小山健氏



平成20年12月にJR大塚駅前の掃除をしていた有志が中心となり、大塚を安全で美しい街にしようと「南大塚都電沿線協議会」が発足しました。都営荒川線の大塚駅前から向原までの線路両脇の9つのエリアに420種630株のバラが植えられ、バラロード「バラの散歩道」と呼ばれています。この活動を通じて街が明るくきれいに生まれ変わり、地域の防犯にも一役かっています。皆さんの活動の成果が認められて、平成22年度の第20回全国花のまちづくりコンクールで優秀賞を受賞されました。



2 原町田四丁目第二地区街づくりの会 活動地域/町田市 発表者: 土屋利之氏



原町田四丁目第二町会、なかよし子ども会、地区の老人会と街づくりの会が共同で参加し、町田街道の沿道植樹帯の19箇所の空地を利用して「花の小路」を作り、花を植える活動を行っています。緑が少なくなりつつある市街地の貴重な空間に花を植えることで、子供たちやお年寄りにも植物を育てる楽しみができ、この活動を通して地域の皆さんとのコミュニケーションの輪を広げ、絆が深まっています。また、ゴミ拾いやポイ捨てタバコなどの清掃作業にも積極的に取り組んでいます。



3 新宿駅前商店街振興組合 活動地域/新宿区 発表者: 和田総一郎氏



新宿駅前商店街振興組合では、新宿東口商店街振興組合と協力し、40年以上にわたり、新宿駅東口周辺道路の歩道清掃を行っています。平成17年からは東京都や新宿区、地域の警察と協力し置き看板の撤去指導など、新宿の街の浄化に取り組んでいます。また毎週火曜日を新宿駅前商店街振興組合のグリーンデイとして、地域の清掃活動に力を入れています。長年の地域貢献が評価され、平成21年には道路功労者建設局長賞を受賞し、今回は、道路功労者 国土交通大臣賞を受賞しました。



八重洲・昭和通り周辺地域で路上駐車対策を実施

～都営駐車場で「30分未満駐車料金無料化」と「荷さばき車両の受入れ」を開始～

中央区八重洲・日本橋界隈は、都内有数のオフィス街であるとともに、多くの商業施設が立地し、荷物の集配等、短時間の駐車需要が多い地域です。TR東京都道路整備保全公社では、平成23年8月1日より、当社が管理する八重洲・昭和通りの5駐車場において、入庫から30分未満で出庫する車両の駐車料金を無料とし、短時間駐車車両の利用を促進。さらに、当該駐車場の指定区画において荷さばきを可能とすることで、当該地域における荷さばき車両対策にも取り組んでいます。これらの取組みと併せ、駐車場への入庫が困難な荷さばき車両についてはパーキング・メーター等の活用を促すなど、地域の駐車対策を推進しています。なお当社では、短時間の路上駐車削減及び荷さばき車両対策として、当社が管理する一部の駐車場においても、同様の取組みを実施しています。

実施駐車場

◆東京都八重洲駐車場

所在地：中央区京橋1-10-1先（八重洲通り地下）
収容台数：265台

◆東京都日本橋駐車場

所在地：中央区日本橋2-12-12先（昭和通り地下）
収容台数：190台

◆東京都宝町駐車場

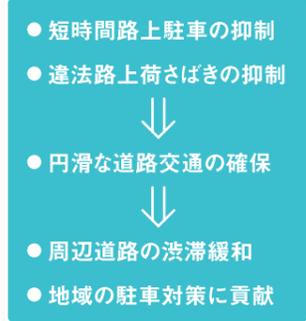
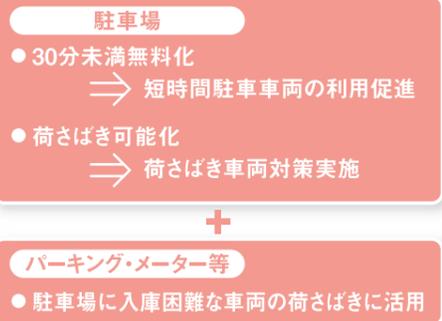
所在地：中央区京橋1-13-1先（昭和通り地下）
収容台数：190台

◆東京都新京橋駐車場

所在地：中央区銀座1-19-15先（昭和通り地下）
収容台数：220台

◆東京都東銀座駐車場

所在地：中央区銀座7-14-16先（昭和通り地下）
収容台数：180台



●お問い合わせ先 事業部 都営駐車場営業所 03-3567-3653

建設局技術業務体験発表会で発表

平成23年9月1日・2日の2日間、東京都建設局主催の「第23回技術業務体験発表会」が開催されました。この発表会は建設局技術水準の確保と、向上策の一環として平成元年度から実施されているものです。TR東京都道路整備保全公社では、これまで実施してきた無電柱化事業の取組みの一つとして実施してきた区市に対する電線共同溝整備について、道路部みちづくり推進課地中化第三係の小林伸吾主事が「区市への無電柱化推進事業の技術支援」を発表いたしました。



発表をする道路部みちづくり推進課 地中化第三係の小林伸吾主事

参加者募集

ガイドと歩く紅葉の銀座・日比谷公園付近街路樹ツアー

平成23年11月30日(水)13時から。抽選で30名(参加費無料)。
応募締切/11月10日(木)(当日消印有効)

水上バスで巡る隅田川橋りょうツアー

ガイドの説明を聞きながら、勝鬃橋から千住汐入大橋まで隅田川を水上バスで巡る。
平成23年12月16日(金)13時30分から。抽選で50名(参加費1,000円)。
応募締切/11月10日(木)(当日消印有効)

申込方法 往復はがきに、いずれかの催し名・人数(2名まで)・全員の住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話を書き、〒163-0720東京都道路整備保全公社道路見学ツアー係(電話03-5381-3380)へ。

公社駐車場がオープン！

三本杉陸橋第二駐車場

開場予定日：平成23年11月1日

所在地：東京都世田谷区砧一丁目17番地先
収容台数：自動車 時間制7台 オートバイ8台
料金：自動車 時間制
20分100円(8時～22時)最大800円
60分100円(22時～8時)最大200円
オートバイ 定期制
1カ月8,400円(税込)

桜台陸橋第二駐車場

開場予定日：平成23年12月初旬

所在地：東京都練馬区栄町16番地先
収容台数：自動車 時間制15台 オートバイ11台
料金：自動車 時間制
自動車 時間制
20分100円(8時～22時)最大1,000円
60分100円(22時～8時)最大500円
オートバイ 定期制
1カ月8,400円(税込)

↑上記(桜台陸橋第二)駐車場↑において
オープニングキャンペーン実施!!
特別料金 60分100円

※最大料金は、適用されます。※本キャンペーンは2週間実施予定です。また、予告無く中止する場合があります。



高架下定期制駐車場12場に時間制が導入されました！

◆佃大橋駐車場

所在地：中央区明石町6-6
(都道473号新富晴海線・佃大橋下)
収容台数：3台
料金：10分100円(8時～22時)最大料金2,500円
60分100円(22時～8時)最大料金500円

◆加賀(Cブロック)駐車場

所在地：足立区加賀2-24他
(首都高速葛飾川口線高架下)
収容台数：3台
料金：20分100円(8時～22時)最大料金1,000円
60分100円(22時～8時)最大料金500円

◆高井戸(Bブロック)駐車場

所在地：杉並区上高井戸1-13
(都道311号環状八号線・高井戸陸橋下)
収容台数：2台
料金：20分100円(8時～22時)最大料金800円
60分100円(22時～8時)最大料金500円

◆月島駐車場

所在地：中央区月島二丁目2番先
(都道473号新富晴海線・新月陸橋下)
収容台数：3台
料金：15分100円(8時～22時)最大料金2,000円
60分100円(22時～8時)最大料金500円

◆松本(A-3ブロック)駐車場

所在地：江戸川区本一色二丁目25番先
(都道318号環状七号線・松本連続陸橋下)
収容台数：2台
料金：20分100円(8時～22時)最大料金1,500円
60分100円(22時～8時)最大料金500円

◆高井戸北(Bブロック)駐車場

所在地：杉並区宮前2-1-1-20
(都道311号環状八号線・高井戸北陸橋下)
収容台数：8台
料金：15分100円(8時～22時)最大料金1,000円
60分100円(22時～8時)最大料金500円

◆春海橋西駐車場

所在地：中央区晴海一丁目3番先
(都道304号日比谷豊洲埠頭東雲町線・春海橋下)
収容台数：2台
料金：20分100円(8時～22時)最大料金1,500円
60分100円(22時～8時)最大料金500円

◆練馬北町陸橋駐車場

所在地：練馬区錦二丁目19番先
(都道311号環状八号線・練馬北町陸橋下)
収容台数：2台
料金：20分100円(8時～22時)最大料金800円
60分100円(22時～8時)最大料金500円

◆都大橋駐車場

所在地：大田区平和島4-2
(都道318号環状七号線・都大橋下)
収容台数：5台
料金：30分100円(8時～22時)最大料金1,000円
60分100円(22時～8時)最大料金500円

◆新砂三丁目駐車場

所在地：江東区新砂三丁目6-17
(都道10号東京浦安線・清砂大橋下)
収容台数：2台
料金：20分100円(8時～22時)最大料金1,000円
60分100円(22時～8時)最大料金500円

◆田園調布(Aブロック)駐車場

所在地：大田区田園調布本町51
(都道311号環状八号線・田園調布陸橋下)
収容台数：4台
料金：15分100円(8時～22時)最大料金1,400円
60分100円(22時～8時)最大料金500円

◆東品川駐車場

所在地：品川区東品川13-31-16
(補助28号線高架下)
収容台数：2台
料金：20分100円(8時～22時)最大料金2,000円
60分100円(22時～8時)最大料金500円

※30分未満無料・荷さばき可能です。

●お問い合わせ先 事業部 営業推進課 企画開発係 03-5381-3388

※オープン日時、収容台数、駐車料金など変更になる場合がありますので、最新情報はホームページ(<http://www.tmpc.or.jp/>)でご確認ください。



クロスワードパズル²⁰



パズル制作
角田美里(つのだみさと/パズル作家)
15歳でパズル作家デビュー。現在、新聞、雑誌の連載やテレビ番組・映画に関する作品等、多数のパズルを制作する人気パズル作家。また、パズル作成講座の講師やイベント等、多岐にわたる多彩な活動をしている。単行本に「クロスワードプレミアム」(日本文芸社)「なぜぞ2年3年生」(西東社)「四字熟語 最強のパズル」(KKベストセラーズ)「夢をかえろしあわせクロスワードパズル」(ゴマブックス)「10才までに覚えておきたい、ちょっと難しい1000のことはザ・パズル」(アーバン出版局)など多数。
<http://www.puzzle-crossword.info/>

頭の柔軟体操で気分転換してみませんか?

★タテ・ヨコのカギを解いてパズルを完成させてください。
A～Eの文字を順番に並べてできた言葉が答えです

1		2	3		4		
		5					
6	A				7	8	
		9		10	B		
	11			12		C	
13			14	D			
15	E				16		

♀ タテのカギ

- 1 雨の日の車に欠かせないもの
- 2 ハロウィンでもクリスマスでもパーティーで鳴らします
- 3 ペットボトル? それともこれに飲み物を入れる?
- 4 遊園地で運転する車です
- 8 意気盛んに、調子よく上げるもの
- 10 航空機や潜水艦などの移動基地としての役割を持っています
- 11 万一の事故のとき身を守るエア・○○○
- 13 受験生が受ける模擬試験、略して?

♀ ヨコのカギ

- 1 洗車のあとはこれにつや出し
- 4 下書きを清書する時に○○・脱字をチェック
- 5 野球で一直線に飛ぶ打球
- 6 絵の具をこの上で調合します
- 7 口を大きく開けて、○○大笑
- 9 西部劇で活躍します
- 11 お酒を楽しむ場所ですね
- 12 物事の移り変わりの時期です
- 13 最近は女性にも人気の○○鍋
- 14 気づくのが遅いちょっと○○感な人
- 15 信号や合図のことですね
- 16 ○○は急げといえますよ

Crossword Puzzle

パズルを解いてプレゼントをゲット!!

クロスワードパズル¹⁹の答え

1	ス	ポ	ー	3	ク		4	ク	ズ
6	ミ	ス		7	キ	8	ヨ	ジ	ツ
9	ピ	ト	10	ウ		11	シ	ラ	キ
	12	カ	リ	13	ウド		ー		
14	カ	B	テ	ン		15	カ	ニ	
16	マ	ド		17	テ	ー	ル		
ド		18	ハ	ン		19	キ	モ	

答えは「クールビズ」でした。

応募方法

クロスワードパズルの答えを、添付のプレゼント応募はがきの答え欄にご記入の上、ご希望のプレゼント商品名をお書きになり、ご応募ください。正解者の中からご希望のプレゼントを抽選いたします。当選者の発表はプレゼント商品の発送をもってかえさせていただきます。尚、パソコンや携帯からもご応募できます。詳しくは、P22に掲載のプレゼント応募方法をご覧ください。

答えは、TR-mag.26号にて発表

締切/2012年1月20日(締切当日消印有効)

※ご応募はお一人様一通一口とさせていただきます。
※応募者の個人情報は、当選者への発送、お問い合わせに必要な範囲内で利用し、同意なく第三者への提供は行いません。

CAN CASE

氷川きよさんのニューシングル
「情熱のマリアッチ」発売記念
オリジナル缶ケース

今号の「さんぽのじかん」にご登場いただいた氷川きよさんは、今年デビュー12周年を迎えました。9月には通算20曲目のシングルCD「情熱のマリアッチ」が発売されました。ソングレロに真っ赤なボウタイ、サッシュという華やかなメキシカンスタイルで、アップテンポの情熱的なリズム歌謡を熱唱しています。



Present For you

氷川きよさんの「情熱のマリアッチ」発売記念オリジナル缶ケース(非売品)を5名様にプレゼント。詳細は応募方法をご確認ください。

CARDS

山の上ホテルの
オリジナルトランプ

1954年に神田駿河台に誕生した山の上ホテルは、作家など多くの文化人たちの常宿として親しまれてきました。このトランプは、創業50周年を記念してつくられたもので、1枚1枚カードの背中のふちに「HILLTOP HOTEL」とロゴが入り、レトロなデザインの革製トランプケースも人気となっています。



Present For you

山の上ホテルのオリジナルトランプを3名様にプレゼント。詳細は応募方法をご確認ください。

MUSEUM GOODS

コン吉のハンドタオルとぬいぐるみ

飛鳥山博物館には、展示物や北区に関連した書籍、絵はがき、バッジなど、様々なミュージアムグッズがあります。来館の記念として人気を集めているのが、マスコットの「コン吉」がデザインされた小物です。

Present For you

飛鳥山博物館の「コン吉ぬいぐるみ」と「ハンドタオル」をセットで5名様にプレゼント。詳細は応募方法をご確認ください。



SABLE

お札サブレ



Present For you

お札サブレ(3枚入り)を5名様にプレゼント。詳細は応募方法をご確認ください。

今号の東京を遊ぶで訪れた北とぴあで発見した「お札サブレ」。名前のお札の形をしたサブレで、一万円札には、しっかりと福沢諭吉が描かれています。さくっとした食感と程よい甘さで、ちょっと懐かしい味わいのサブレは、入手先が限られていることから幻の東京土産とも言われているそうです。

TR GOODS

公社オリジナル
『特注トミカs-park都営バス』&
都内オートバイ駐車場MAP

東京都道路整備保全公社で開催する様々なイベントで大人気のノベルティー「特注トミカs-park都営バス」。また、公社が編集したライダーのための『都内オートバイ駐車場MAP』も掲載駐車場数が充実していると好評です。



100名 ①

100名 ②

Present For you

東京都道路整備保全公社のオリジナルグッズ(①②〈非売品〉のいずれか1点)をプレゼント。詳細は応募方法をご確認ください。

次号は2012年2月1日発行予定です。

公益財団法人
東京都道路整備保全公社

発行日/平成23年11月1日
発行元/公益財団法人東京都道路整備保全公社
住所/〒163-0720 東京都新宿区西新宿2-7-1小田急第一生命ビル20階
TEL.03-5381-3361 FAX.03-5381-3355
公社ホームページ <http://www.tmpc.or.jp>
企画制作・編集・デザイン/株式会社京王エージェンシー

プレゼント応募方法

Present For you

Present for you マークのついたプレゼントをご希望の方は、専用応募ハガキに、P21のクロスワードパズルの答えをご記入の上、ご応募ください。また、下記のプレゼント応募アドレス、QRコードにアクセスし、ご応募もできます。尚、プレゼント商品の色、柄、デザイン等は写真と異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

- 応募締切/2012年1月20日(金)(専用応募ハガキによるご応募の場合は、締切当日消印有効)
- お一人様一口のみ有効です。

プレゼント応募アドレス

●パソコンからも携帯からも
<http://www.tmpc.or.jp/present>

プレゼント応募ページより
ご意見・ご感想もお寄せください。

※発表は発送をもってかえさせていただきます。
※応募者の個人情報は、当選者への発送、お問い合わせに必要な範囲内で利用し、同意なく第三者への提供は行いません。



QRコード
携帯電話から簡単アクセス!

※掲載データは2011年10月20日現在のものです。

人もクルマも、ホッとする街づくり。

公益財団法人
東京都道路整備保全公社



TR/ティーアールは、私たち東京都道路整備保全公社の
事業を表すブランドネームです。

これからも、渋滞対策や、うるおいのある道路空間の創出をはじめ、
様々な公益事業を積極的に展開していきます。

